

参考文献 A

## APEC 貿易担当大臣会合議長への書簡

2020年7月1日

APEC 貿易担当大臣会合議長  
マレーシア 貿易産業大臣  
Dato' Seri Mohamed Azmin Ali 閣下

拝啓

本年3月に APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC : APEC Business Advisory Council) から書簡をお送りした際、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 問題への APEC の対応は、域内の各国・地域の成長およびこの地域に暮らす人々の幸福を確保するための協力、連携、パートナーシップという基本的価値観に対するわれわれの共同のコミットメントを試す重大な試金石になるとの見解を示しました。それは現在も変わりません。われわれが新型コロナウイルス感染症のパンデミック (世界的大流行) がもたらす継続的な影響に対処し、混乱した地域経済を立て直そうとするなか、断固とした協調的行動が不可欠となります。

新型コロナウイルス感染症との闘いを加速するために、すべてのレベルおよび域内すべての国・地域での連携を呼びかけた APEC 貿易担当大臣 (MRT : Ministers Responsible for Trade) による5月5日付の共同声明を、われわれは心から歓迎します。アジア太平洋地域の将来に関する楽観的な見方を取り戻し、持続可能かつ包摂的な成長という共通目標に向けて改めて弾みをつけようとするならば、いまこそ具体的な行動を起こす時です。

ABAC は、パンデミックの直接的影響への対処ならびに経済回復とレジリエンス (負のショックに対する強靱性) 強化への道筋の構築に向けた提言を盛り込んだ「ABAC 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 報告書」を謹んで提出いたします。提言には、パンデミック自体に関する対策に加え、とりわけ零細・中小企業 (MSME : micro, small and medium enterprises) に対する一時的かつ状況に応じた財政支援、ならびに経済的影響への対処を目的とする世界貿易機関 (WTO : World Trade Organization) などを通じた開かれた貿易と投資への支援などが含まれています。そして最も重要な点として、研究成果やワクチンを無料でオープンに共有することへのコミットメントが求められています。また、一部の国・地域ではすでに気候変動の悪影響を受けており、近い将来その影響を被る国・地域が増えることを踏まえると、このパンデミックを克服する機会をとらえ、アジア太平洋地域においてより持続可能な低炭素社会づくりに取り組むべきです。

本報告に提示した行動項目の具体的な進展を地域一体となって図っていくなかで、APEC 各国・地域の閣僚や首脳の皆様が引き続き、適宜 ABAC の参加のもと、会合を持つことが重要です。そのためには、ビジネス界も協調的かつ実務的なやり方で迅速に連携しなければなりません。

最後に、域内協力や開かれた市場、統合、イノベーション、包摂的で安定的かつ持続可能な

成長を通じて、APEC 参加国・地域は地域社会の幸福と繁栄を達成できるという APEC の基本理念を堅持し続けてこそ、アジア太平洋地域の復興とレジリエンスの強化が実現できることを、ここに強調いたします。ポスト 2020 年のアジア太平洋地域のビジョンを策定するにあたり、APEC はこうした考え方や新型コロナウイルス感染症の教訓を十分に反映しなければなりません。

敬具

2020 年 ABAC 議長

Dato' Rohana Tan Sri Mahmood